**OAA名古屋支部６月例会報告**

**2023年 6月10日 (土)**

**小牧市　今枝 優**

**１　最近発見された彗星の軌道要素（前回からの続き）**



**○彗星一つ紹介**

**(1) P/2022 V2 (Lemmon)**

2022年11月2日に、Mt. Lemmon Surveyによって発見された地球接近小惑星の可能性のある天体が彗星の姿を示し

**P/2022 V2 (Lemmon)**

たため彗星として登録された。

Epoch 2023 Oct.23.0 TT

=JTD 2460240.5

T = 2023 Nov.1.9251 TT

e = 0.944008

**γ**

q = 2.063571 au

**昇**

**×**

ω= 168.9491 °

Ω= 332.8709 °

i = 98.9052 °

 P= 223 年

 L=154.6 °　B=10.9 °

r(Ω)=54.6 au r(℧)=2.1 au

軌道図はNASA/JPL Small-Body Database Lookup の Orbit Viewerにて作成

* L,B : 近日点の黄経、黄緯

292 observations from 2022

July 20 to 2023 May. 23

mean residual = 0.43″

計算には８惑星の摂動が含まれている

２　P/2010 VH95 (Catalina) の木星接近時の天球上の位置

彗星は、2020年2月20日ごろに、木星に0.2au程度まで接近した。



**A**

**B**

23)

**C**

23)

**いて座**

23)

　※星図はステラナビゲータVer.11にて作成

A : 2023年時の軌道要素による天球上の動き（2020年1月15日から5月14日まで）

B : 2017年時の軌道要素による天球上の動き（期間　同上）

C : 木星の天球上の動き（期間　同上）